

## 客席の平土間化（移動観覧席の導入）について

### 1. 現在の武蔵野公会堂の客席について

現在の武蔵野公会堂の座席は、以下の理由等から更新が必須な状況となっている。

座席幅が狭く（近年の平均値は 500～520 mm。現公会堂の幅は 460 mm）、背もたれの傾斜角度が大きく、客席床のビニル仕上げが劣化しているなど、快適性が損なわれている。

また、座面の自動跳ね上げ機構がないため、現行の東京都建築安全条例や、火災予防条例に適合しておらず、すべての客席の取替えが必要となっている。

### 2. 移動観覧席の導入検討

今後 20 年の多様な用途への対応のため、平土間と段床の両立が可能な移動観覧席の導入を検討する。現在は座席の快適性も確保できる移動観覧席の技術が進んでいる。

なお移動観覧席の採用に関わらず、現代的なホールにおける客席椅子・配置の標準的な寸法を採用すると、客席数は減ることとなり、固定席と移動観覧席で客席数は変わらない。

### 3. 移動観覧席の種類

移動観覧席には大別して 3 種類のグレードがあり、各々の特徴は以下のとおりである。

[ 移動観覧席の椅子のグレードごとの特徴 ]

| 一般的に用いられる<br>スタンダードタイプ  | よりグレードを高めた<br>ハイグレードタイプ   | 固定の劇場椅子に仕様を<br>近づけた最高グレードタイプ   |
|---|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>1 段 220mm 程度の段差のため、収納効率は良いが、座面が薄く、歩行時の揺れを感じる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>背裏・座裏に木を使用し、座に少し厚みがある。</li> <li>1 段 250 mm 程度の段差。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>従来の収納方式ではなく、背だけ後ろへ倒れて収納される為、揺れが非常に少ない。</li> <li>1 段 320mm 程度の段差。</li> </ul> |
|              |                  |                               |
| 約 20 万円 / 1 席あたり  | 約 30 万円 / 1 席あたり  | 約 50 万円 / 1 席あたり   |

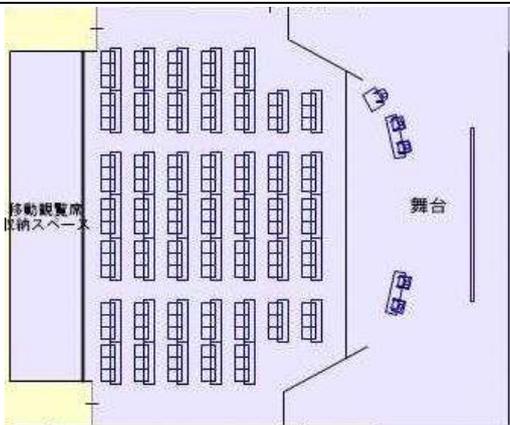
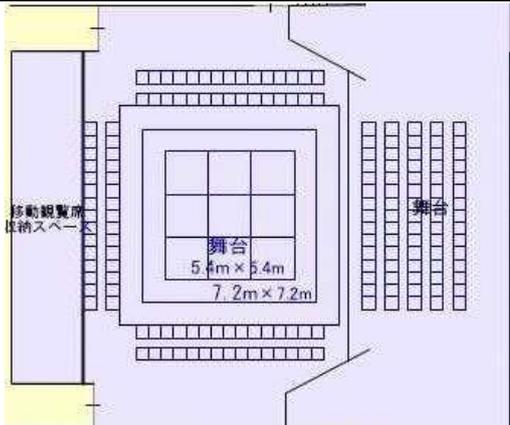
## 〔 固定席と移動観覧席の比較 〕

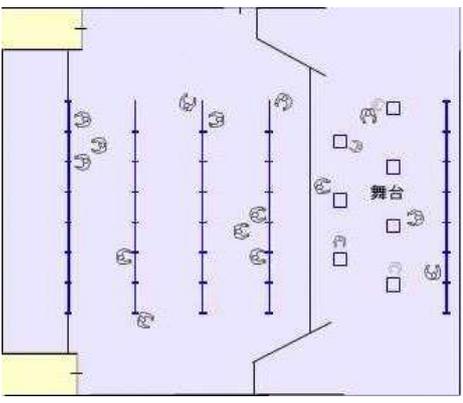
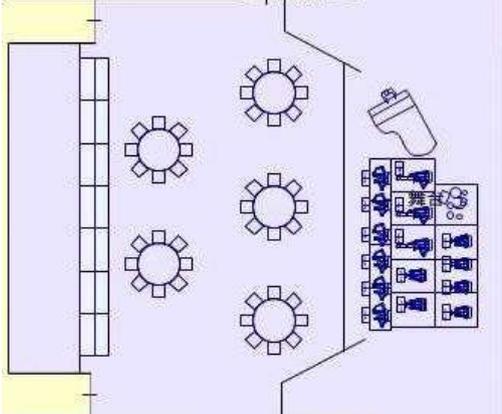
| 種類      | 固定段床   | 移動観覧席（最高グレード）   |   |
|---------|--|---|---|
| 全体      |                               |   |   |
| 椅子      |                              |    |   |
| 用途<br>※ | 会議系  | 講演会○ 会議△  | ○ |
|         | 演劇系  | ○   | ○ |
|         | 音楽系  | 発表○ 練習△   | ○ |
|         | 展示系  | ×   | ○ |
|         | Eスポーツ  | △   | ○ |
|         | パフォーマンス  | △   | ○ |
|         | 軽運動  | ×   | ○ |
| 特徴・利点   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・揺れや振動等は全くない。</li> <li>・工事費が標準的である。</li> <li>・メンテナンス費が小さい。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・平土間利用できる。</li> <li>・客席を舞台として利用できる。</li> <li>・上演演目の幅が広がる。</li> <li>・災害時の帰宅困難者滞在施設</li> </ul> |   |
| 課題・欠点   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・プロセニウム形式のみの利用</li> <li>・客席レイアウトの自由度ない</li> <li>・上演演目の幅が標準的。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・少し揺れる場合がある。</li> <li>・工事費が高い</li> <li>・メンテナンス費が高い。</li> </ul>                               |   |

※用途の凡例

○：利用に適した用途、△：利用には工夫が必要な用途、×：利用ができない用途

[ 舞台・客席の利用レイアウトの検討 ]

|                      |   |  |
|----------------------|---|--|
| <p>段床形式</p>          |    |    |
| <p>平土間(スクール形式)</p>   |   |   |
| <p>平土間(センターステージ)</p> |  |  |

|                         |   |   |
|-------------------------|---|---|
| <p>平土間展示等</p>           |  <p>移動観覧席を座席後部へ収納した平土間に、特に客席を配置しない利用形式<br/>(展示や軽運動など等)</p> |   |
| <p>平土間<br/>(パーティ形式)</p> |  <p>移動観覧席を座席後部へ収納した平土間に、丸テーブルや椅子などを配置した形式</p>             |  |